

総務委員会報告資料

令和4年6月24日

報告事項件名	頁
(1) 令和3年度の決算資料の見直しについて	2

(会計管理室)

総務委員会報告資料

令和4年6月24日

件名	令和3年度の決算資料の見直しについて																						
所管部課	会計管理室・政策経営部財政課																						
内容	<p>令和3年度の決算資料について、より分かりやすい表記にするため以下のとおり見直しを実施する。</p> <p>1 見直し内容</p> <p>(1) 令和3年度普通会計決算のあらまし【別紙1】</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 現行の予算現額、決算額に加え、当初予算額を追記する。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 当初予算額と決算額の差の理由を新たに追記する。</p> <p>(2) 令和3年度歳入歳出決算説明書(緑本)【別紙2】</p> <p style="margin-left: 20px;">決算説明欄に以下の内容を追記する。</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 繰越明許・事故繰越の理由を簡潔に追記する。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 条例に基づく使用料及び手数料で、決算額の根拠となる使用件数、申請件数、所在地など、簡潔に追記する。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 決算説明で、事業内容や専門用語等で分かりにくいものは、各部確認のうえ、必要に応じて注釈を追記する。</p> <p>(3) 令和3年度各会計決算概要参考資料</p> <p style="margin-left: 20px;">各会計決算概要参考資料に掲載のある以下の内容を廃止する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 55%;">内容</th> <th style="width: 40%;">廃止理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>主な収入未済額・不納欠損額の推移(総括)</td> <td>別資料として、財政課で全債権の「収入未済額・不納欠損額一覧」を議会に配布しているため。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>高額事業の決算概要(10億円)</td> <td>毎年度、各会計歳入歳出決算説明書(緑本)に記載があるため。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>特別区交付金決算額内訳</td> <td>令和3年度各会計歳入歳出決算説明書(緑本)に新たに記載するため。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>繰越明許費繰越計算書、事故繰越計算書</td> <td>議案として別途提出しているため。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>公共料金支払実績</td> <td>別資料として、環境部発行「足立の環境」に区施設の電気・都市ガス・水道の使用量、CO2排出量の実績と8年間の推移の記載があるため。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>財産総括の推移(土地及び建物、物権、有価証券、出資による権利、物品、債権、基金)</td> <td>毎年度各会計歳入歳出決算附属書類(白本)に記載があるため。</td> </tr> </tbody> </table>		No.	内容	廃止理由	1	主な収入未済額・不納欠損額の推移(総括)	別資料として、財政課で全債権の「収入未済額・不納欠損額一覧」を議会に配布しているため。	2	高額事業の決算概要(10億円)	毎年度、各会計歳入歳出決算説明書(緑本)に記載があるため。	3	特別区交付金決算額内訳	令和3年度各会計歳入歳出決算説明書(緑本)に新たに記載するため。	4	繰越明許費繰越計算書、事故繰越計算書	議案として別途提出しているため。	5	公共料金支払実績	別資料として、環境部発行「足立の環境」に区施設の電気・都市ガス・水道の使用量、CO2排出量の実績と8年間の推移の記載があるため。	6	財産総括の推移(土地及び建物、物権、有価証券、出資による権利、物品、債権、基金)	毎年度各会計歳入歳出決算附属書類(白本)に記載があるため。
No.	内容	廃止理由																					
1	主な収入未済額・不納欠損額の推移(総括)	別資料として、財政課で全債権の「収入未済額・不納欠損額一覧」を議会に配布しているため。																					
2	高額事業の決算概要(10億円)	毎年度、各会計歳入歳出決算説明書(緑本)に記載があるため。																					
3	特別区交付金決算額内訳	令和3年度各会計歳入歳出決算説明書(緑本)に新たに記載するため。																					
4	繰越明許費繰越計算書、事故繰越計算書	議案として別途提出しているため。																					
5	公共料金支払実績	別資料として、環境部発行「足立の環境」に区施設の電気・都市ガス・水道の使用量、CO2排出量の実績と8年間の推移の記載があるため。																					
6	財産総括の推移(土地及び建物、物権、有価証券、出資による権利、物品、債権、基金)	毎年度各会計歳入歳出決算附属書類(白本)に記載があるため。																					

(4) 事務事業名の変更(令和5年度決算審査に向けて)

事業内容等が分かるように令和4年度から事務事業名を変更した。

(例)

- ・ 生活安全支援事務 ⇒ 防犯活動支援事務
(事業内容が分かるよう改善)
- ・ 区民関係施設改修事務 ⇒ 区民事務所改修・開設事業
(施設が分かるよう改善)

問題点・
今後の方針

9月上旬に決算関係書類を配布する。

変更前

《 》は、2年度の予算現額

1 負担をなくそう	4 質の高い教育をみんなに	予算現額	175,760 千円
		決算額	153,619 千円
		執行率	87.40 %

「わかった！」の喜びで自信をつける

【令和2年度の成果】

- ◆ 教員の授業力向上に取り組み、子ども達に「わかる授業」を届けるとともに、個に応じた学習機会の提供により、学力の定着に繋がりました。
- ◆ 英語教育の充実が多角的に取り組んできた結果、英語4技能の定着に成果が見られました。

【今後の展望】

- ◆ 「教員の授業力の向上」と「個に応じた指導」の更なる充実をめざすとともに、AIドリルの新たな導入など「ICTの有効活用」を織り交ぜ、児童・生徒の学力の全体的な底上げを図っていきます。

【この事業を支えた支出】

都の支出	1,459千円
区の支出	152,160千円

調査・分析 52,696千円《55,189千円》

- 足立区学力定着に関する総合調査 44,154千円
- その他学力向上対策・庶務事務経費等 8,542千円

個に応じた学習機会の提供

50,236千円《58,931千円》

- 【委託】足立はばたき塾 27,883千円

成績上位で塾などの学習機会が少ない中学3年生を対象に受験対策講座を実施しました。

【実績】 全校より募集、100分×2コマ×40回
中学3年生57人参加

【成果】 進学指導重点校等(※)23名、第一志望78%進学
※東京都教育委員会指定校
(進学指導重点校、進学指導特別推進校、進学指導推進校)

- 【委託】数学チャレンジ講座 22,312千円

中学1・2年生を対象に数学のつまずきの解消を目的とした講座を実施しました。

【実績】 全校実施、全5回(100分/1回)、941人参加
【成果】 平均正答率6.3ポイント上昇(事前→事後テスト)

- そだち指導員 40千円(旅費)

小学3・4年生を対象に別教室で個別指導(国語・算数)を行い、個々のつまずきの早期解消を図りました。

【実績】 全校に配置、76人
【成果】 「苦手なところができるようになった」98.1%

教員の授業力向上 562千円《1,244千円》

- 教科指導専門員 562千円(旅費)

教科指導に秀でた専門員が小・中学校を巡回し、指導・助言を行いました。

【実績】 小学校46人、中学校35人
【成果】 「学校での授業が分かる」小学校 88.1%
(肯定的評価の割合) 中学校 68.3%

英語教育の推進

50,125千円《60,396千円》

- 【委託】英語マスター講座 16,119千円

中学生を対象にオンライン英会話を活用して英語4技能(聞く・読む・話す・書く)を伸ばしました。また修了後はプチ留学体験の代わりにオンラインによる交流を行いました。

【実績】 全校より募集、月曜・水曜21回、金曜22回実施
中学生87人参加(オンライン交流36人参加)

【成果】 英検準2級相当 事前テスト10人→事後テスト32人

- 【委託】英語チャレンジ講座 11,690千円

中学1年生を対象に、つまずきと苦手意識の早期解消を目的とした補習講座を行いました。

【実績】 全校実施、中学1年生404人参加、全8回
【成果】 平均正答率32.8ポイント上昇(事前→事後テスト)

- 【委託】英語4技能調査 21,550千円

英語4技能を適切に評価するための調査を実施し、授業改善に役立てました。

【実績】 全中学校実施、2年生4,066人
【成果】 平均スコア 4技能とも全国平均以上

- 大学連携事業 766千円

教員の指導力向上および児童・生徒の英語力向上とその英語力の発揮に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。

【実績】 中学生と留学生の交流事業：中学校1校
小学生と留学生の交流事業：小学校2校
スピーチ・プレゼンコンテスト：7人

- 秋田県大仙市との教員派遣交流 0円【1,298千円】
 - 【委託】小学生夏休み学習教室 0円【29,200千円】
 - 中1夏季勉強合宿 0円【7,410千円】
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業自体は実施しませんでした。足立区学力定着に関する総合調査のために作成した問題を各校にて利用し、学習の定着状況の把握・分析を行い、つまずきへの早期対応に取組みました。

変更後

《 》は、2年度 別紙1

1 負担をなくそう	4 質の高い教育をみんなに	当初予算額	224,714 千円	【(B)/(A)】
		予算現額(A)	175,760 千円	
		決算額(B)	153,619 千円	87.40%

「わかった！」の喜びで自信をつける

【令和2年度の成果】

- ◆ 教員の授業力向上に取り組み、子ども達に「わかる授業」を届けるとともに、個に応じた学習機会の提供で、学力定着に繋がりました。
- ◆ 英語教育の充実が多角的に取り組んできた結果、英語4技能の定着に成果が見られました。

【今後の展望】

- ◆ 「教員の授業力の向上」と「個に応じた指導」の更なる充実をめざすとともに、AIドリルの新たな導入など「ICTの有効活用」を織り交ぜ、児童・生徒の学力の全体的な底上げを図っていきます。

【この事業を支えた支出】

都の支出	1,459千円
区の支出	152,160千円

【主な当初予算額と決算額との差】

感染症拡大による小学生夏休みの学習教室中止に伴う減
(当初予算額29,200千円 決算額0千円)

【主な不用額】

足立はばたき塾委託等の契約差金
(不用額19,178千円 予算現額164,452千円)

調査・分析 52,696千円《55,189千円》

- 足立区学力定着に関する総合調査 44,154千円
- その他学力向上対策・庶務事務経費等 8,542千円

個に応じた学習機会の提供

50,236千円《58,931千円》

- 【委託】足立はばたき塾 27,883千円

成績上位で塾などの学習機会が少ない中学3年生を対象に受験対策講座を実施しました。

【実績】 全校より募集、100分×2コマ×40回
中学3年生57人参加

【成果】 進学指導重点校等(※)23名、第一志望78%進学
※東京都教育委員会指定校
(進学指導重点校、進学指導特別推進校、進学指導推進校)

- 【委託】数学チャレンジ講座 22,312千円

中学1・2年生を対象に数学のつまずきの解消を目的とした講座を実施しました。

【実績】 全校実施、全5回(100分/1回)、941人参加
【成果】 平均正答率6.3ポイント上昇(事前→事後テスト)

- そだち指導員 40千円(旅費)

小学3・4年生を対象に別教室で個別指導(国語・算数)を行い、個々のつまずきの早期解消を図りました。

【実績】 全校に配置、76人
【成果】 「苦手なところができるようになった」98.1%

教員の授業力向上 562千円《1,244千円》

- 教科指導専門員 562千円(旅費)

教科指導に秀でた専門員が小・中学校を巡回し、指導・助言を行いました。

【実績】 小学校46人、中学校35人
【成果】 「学校での授業が分かる」小学校 88.1%
(肯定的評価の割合) 中学校 68.3%

英語教育の推進

50,125千円《60,396千円》

- 【委託】英語マスター講座 16,119千円

中学生を対象にオンライン英会話を活用して英語4技能(聞く・読む・話す・書く)を伸ばしました。また修了後はプチ留学体験の代わりにオンラインによる交流を行いました。

【実績】 全校より募集、月曜・水曜21回、金曜22回実施
中学生87人参加(オンライン交流36人参加)

【成果】 英検準2級相当 事前テスト10人→事後テスト32人

- 【委託】英語チャレンジ講座 11,690千円

中学1年生を対象に、つまずきと苦手意識の早期解消を目的とした補習講座を行いました。

【実績】 全校実施、中学1年生404人参加、全8回
【成果】 平均正答率32.8ポイント上昇(事前→事後テスト)

- 【委託】英語4技能調査 21,550千円

英語4技能を適切に評価するための調査を実施し、授業改善に役立てました。

【実績】 全中学校実施、2年生4,066人
【成果】 平均スコア 4技能とも全国平均以上

- 大学連携事業 766千円

教員の指導力向上および児童・生徒の英語力向上とその英語力の発揮に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。

【実績】 中学生と留学生の交流事業：中学校1校
小学生と留学生の交流事業：小学校2校
スピーチ・プレゼンコンテスト：7人

- 秋田県大仙市との教員派遣交流 0円【1,298千円】
 - 【委託】小学生夏休み学習教室 0円【29,200千円】
 - 中1夏季勉強合宿 0円【7,410千円】
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業自体は実施しませんでした。足立区学力定着に関する総合調査のために作成した問題を各校にて利用し、学習の定着状況の把握・分析を行い、つまずきへの早期対応に取組みました。

担当課係	学力定着推進課 学力定着推進係	問合せ先(直通)	3880-6717
------	-----------------	----------	-----------

担当課係	学力定着推進課 学力定着推進係	問合せ先(直通)	3880-6717
------	-----------------	----------	-----------

【主な不用額説明】足立はばたき塾委託等の契約差金による残(不用額19,178千円、予算現額164,452千円)

歳入歳出決算説明書(緑本)の決算説明欄の追記例について

- 1 繰越明許・事故繰越の理由を新たに追記する。

(追記例)

事務事業	決算説明欄
交通施設の整備・改善 事業(都市建設部) P310	令和2年度繰越明許費 花畑周辺地域におけるバス交通導入検討 の遅れによる繰越

- 2 条例に基づく使用料及び手数料で、決算額の根拠となる使用件数、申請件数、所在地など、簡潔に追記する。

(追記例)

予算説明	決算説明欄
使用料及び手数料 (資産管理部) P19	駐車場使用料 (資産管理部) 本庁舎地下駐車場使用料 223,581 台

- 3 決算説明で、事業内容や専門用語等で分かりにくいものは、各部確認のうえ、必要に応じて注釈を追記する。

(追記例)

予算説明	決算説明欄
財産収入 (都市建設部) P111	2.2.2住宅 (都市建設部) <u>定期借地権を活用し2世帯が住める住宅を 2000万円代で2000戸供給</u>
使用料及び手数料 (都市建設部) P25 公共溝渠使用料	2 公共溝渠 (都市建設部) 公共溝渠(水路)使用料 ア 囲込 173件 イ 電柱・管路等8件

*記載されている頁については、令和2年度各会計歳入歳出決算説明書掲載箇所